

2015年2月2日

関係機関 各位

大学評価学会事務局

大学評価学会第12回全国大会プログラムについて（ご依頼）

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、大学評価学会は、2月28日（土）、3月1日（日）の2日間、神戸学院大学（ポートアイランドキャンパス）において第12回全国大会を開催することとなりました。大会プログラムと「学会通信」を送付させていただきますので、皆様にご案内いただきますようお願い申し上げます。

とり急ぎご送付とご依頼まで。

敬具

大学評価学会事務局

657-8501 兵庫県神戸市灘区鶴甲3-11

神戸大学 大学院人間発達環境学研究所

渡部研究室 気付

（事務連絡先）

612-8577 京都市伏見区深草塚本町67

龍谷大学 経営学部 細川研究室

電話・FAX：075(645)8634

e-mail：hosokawa@biz.ryukoku.ac.jp

大学評価学会 第12回全国大会

大会テーマ

大学評価、政策、経営と 「Diversity and Inclusion (多様性&包摂)」 ～ジェンダー視点からのアプローチ～

国公立大学法人化や私立学校法改定から約十年を経て今まさに、グローバル化、イノベーション創出の掛け声の下に、一元的な指標で序列化し、輪切りにして機能分化する大学政策・評価が強まっています。また、全国の全ての大学・短期大学(2014年度:781大学、352短大)を対象に、学校教育法等の改定の下に「内部規則・運用見直し」の一斉総点検が進行中です。大学評価学会は2004年3月28日に設立され、2014年で満十年を迎えました。設立大会で決議した「大学評価京都宣言＝もう一つの『大学評価』宣言」は、「…社会的役割・貢献は、経済的のみならず社会的な広がりをもった多様で多元的な価値視点から求められるものです。この多様で多元的な視点から大学評価を行うことが必要となっている…本学会は、設置形態、教学内容、規模、立地など、それぞれの大学・短期大学が持つ多様性を考慮した大学評価を行い、高等教育研究機関の発展に貢献していきます。」と、述べています。しかし、まだ十分には深められていません。新しい十年に入り、大学評価、政策、経営における「Diversity and Inclusion」を、継続的に探求したいと思います。

第12回大会が開催される2015年は、女性差別撤廃条約批准30周年にあたります。そこで本大会では、朴木佳緒留氏(神戸大学教授/前・発達科学部長、大学院人間発達環境学研究所長/現・学長補佐(男女共同参画推進担当)/ご専門:ジェンダー問題と教育・学習)に基調講演をお願いし、まずはジェンダー視点からアプローチすることによって、現状と課題を明らかにします。多数の方々の参加をお待ちしています。

日時:2015年2月28日(土)～3月1日(日)

場所:神戸学院大学ポートアイランドキャンパス・B号館2階

住所:神戸市中央区港島1-1-3

アクセス:JR神戸線「三宮駅」、阪急・阪神・神戸市地下鉄「三宮駅」から

神戸新交通ポートライナー「みなとじま駅」下車、西へ徒歩6分

参加費:会員1500円/会員外3000円(申込不要)/院生・学生等1000円

懇親会費:4000円(院生・学生等2000円/「院生・学生等」扱いは会員・非会員を問わない)

大会連絡先:大会実行委員会 委員長・水谷 勇(神戸学院大学人文学部&教職課程)

E-mail:mizutani@human.kobegakuin.ac.jp TEL:078(974)1511(代) FAX:078(976)7296